

コロナ禍でやむなく3年間開催ができなかった私たちのこども心身セミナーを再開します

第12回 こども心身セミナー のご案内(第1報)

今回は10年前に戻り秋開催になります。IT産業が栄える中、生身の存在の大切さが軽視されがちな現在。コロナ禍で自由に「触れること」「関わること」「息をすること」「近づくこと」などが禁じられたこの3年間、私たちがロボットではない「生物であること」を改めて思い出させてくれたのではないのでしょうか？

「ヒト」のもつ皮膚感覚の重要性を見直し、皆さまと一緒に考えていきたいと思います。職種を超えての皆さまの意見や知識を交し合う機会になれば幸いです。

「体(皮膚)から心(脳)へ 皮膚はすべての始まり」

何気なく見過ごす皮膚の凄さ 皮膚感覚の重要性

客員講師

山口 創 先生

桜美林大学リベラルアーツ学群教授

期間 2023(令和5)年 1泊2日
11月18日(土)13時~19日(日)12時30分

場所 ホテルフクラシア大阪ベイ
(旧ホテルコスモスクエア国際交流センター)

対象 医療関係者(医師・看護師),教育関係者(教諭・養護教諭・特別支援関係者・保育士),
心理関係者(公認心理師・臨床心理士・学校カウンセラー・相談員),保健師・福祉関係者・
ケースワーカーなどの「子どもに関わる職種すべて」の方々,大学院生

※感染症などの社会状況により中止になる場合もあります。ご了承ください。

他の詳しい内容・募集要項につきましては、決まり次第お知らせいたします。

お問い合わせ・お申込みは **こども心身医療研究所** まで



こども心身医療研究所ホームページ
<http://www.kodomosinsin.com/>

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-6,3F
一般社団法人 大阪総合医学・教育研究会
TEL 06-6445-8701 FAX 06-6445-7341

プログラム(2023年1月現在) ※内容は一部変更する場合があります

○11月18日(土)13:00~18:00

◆ 客員講師 山口 創先生

「体(皮膚)から心(脳)へ 皮膚は全てのはじまり —皮膚感覚の重要性—」

教育講演1 「子どもの脳は肌にある」(仮題)

教育講演2 「コロナ禍での子育てと子どもの心の問題」(仮題)

◆ 富田和巳

基調講演 「身心症・失感覚症という概念の重要性」

◆ その他 19:00~

- 客員講師への質問会 + 「みんなで語りましょう」会
- 自律訓練法実習
- 映画「私は2歳」(市川崑監督が描く乳幼児の世界)

○11月19日(日)9:00~12:15

◆ 講座

「心理療法に於いて『お薬が処方されること』の意味」 講師 大堀彰子

「トラウマに対する心理治療」 講師 加藤敬

参加費 : 37,000 円(予定)

(諸経費の上昇によりやむを得ず変更させていただく場合がありますが何卒ご了承ください)

会場 : ホテルフクラシア大阪ベイ(大阪南港)

新大阪から約 30 分(大阪メトロとサークルバス利用)

関西国際空港から約 50 分

研修ポイント : 日本心身医学会、日本小児科医会「子どもの心相談医」

日本小児科学会(新制度/小児科領域講習)申請中

日本臨床心理士資格認定協会 研修ポイント申請予定

お問い合わせ :

順次、こども心身医療研究所ホームページでもご案内いたします

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-8, 肥後橋新興産ビル3階

(一社)大阪総合医学・教育研究会

こども心身医療研究所

Tel. 06-6445-8701 Fax. 06-6445-7341

<http://www.kodomosinsin.com/>